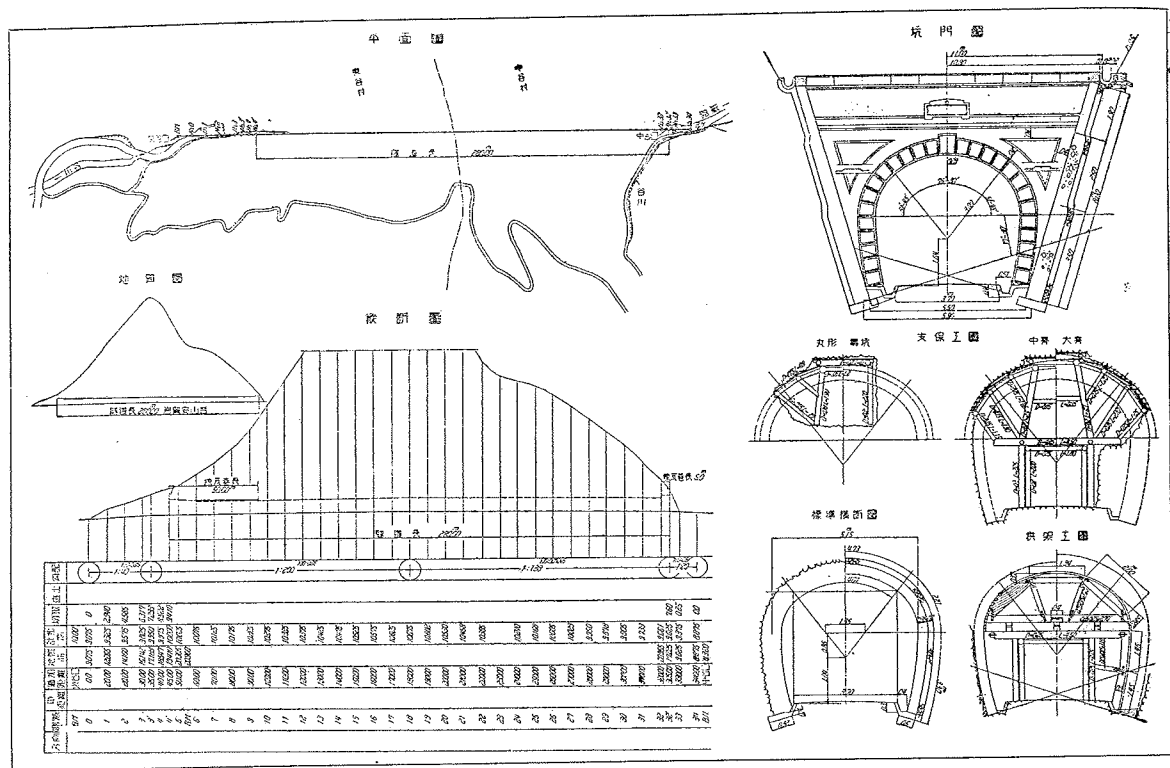
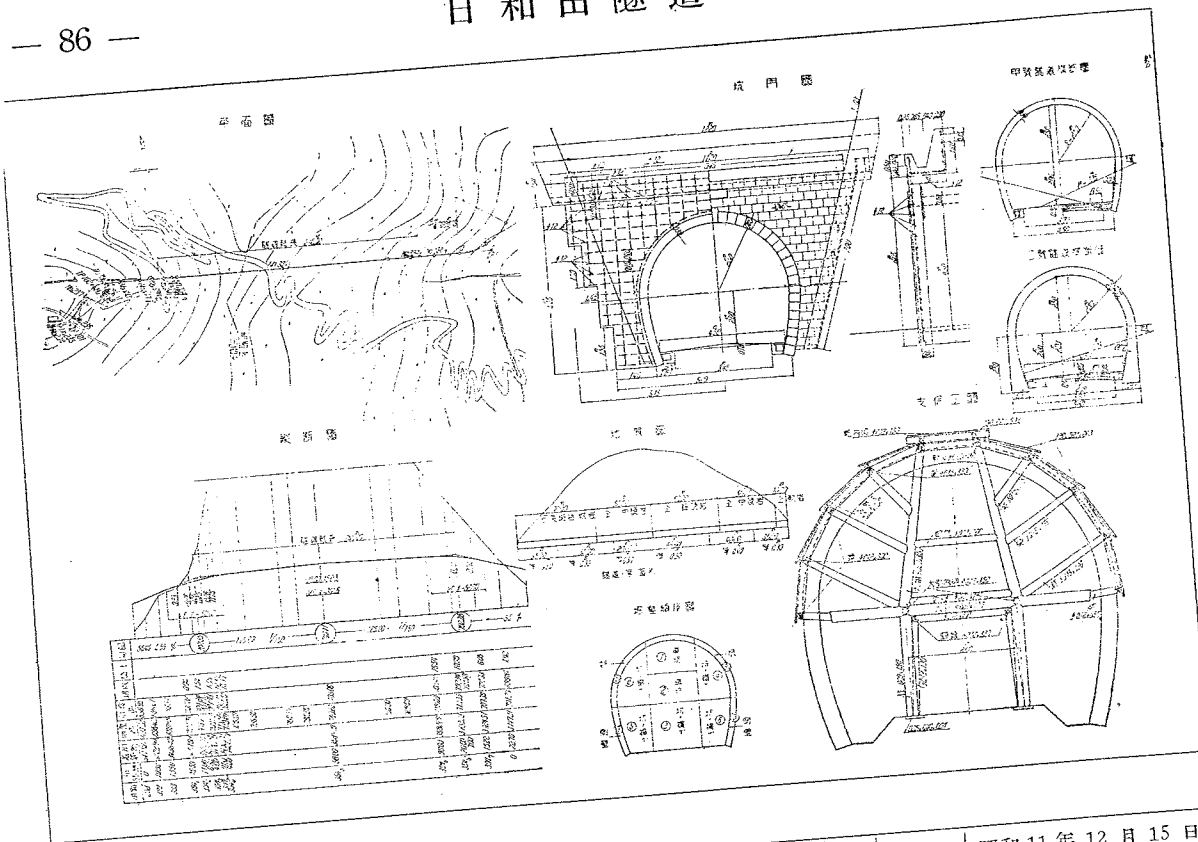


櫛ヶ峠隧道



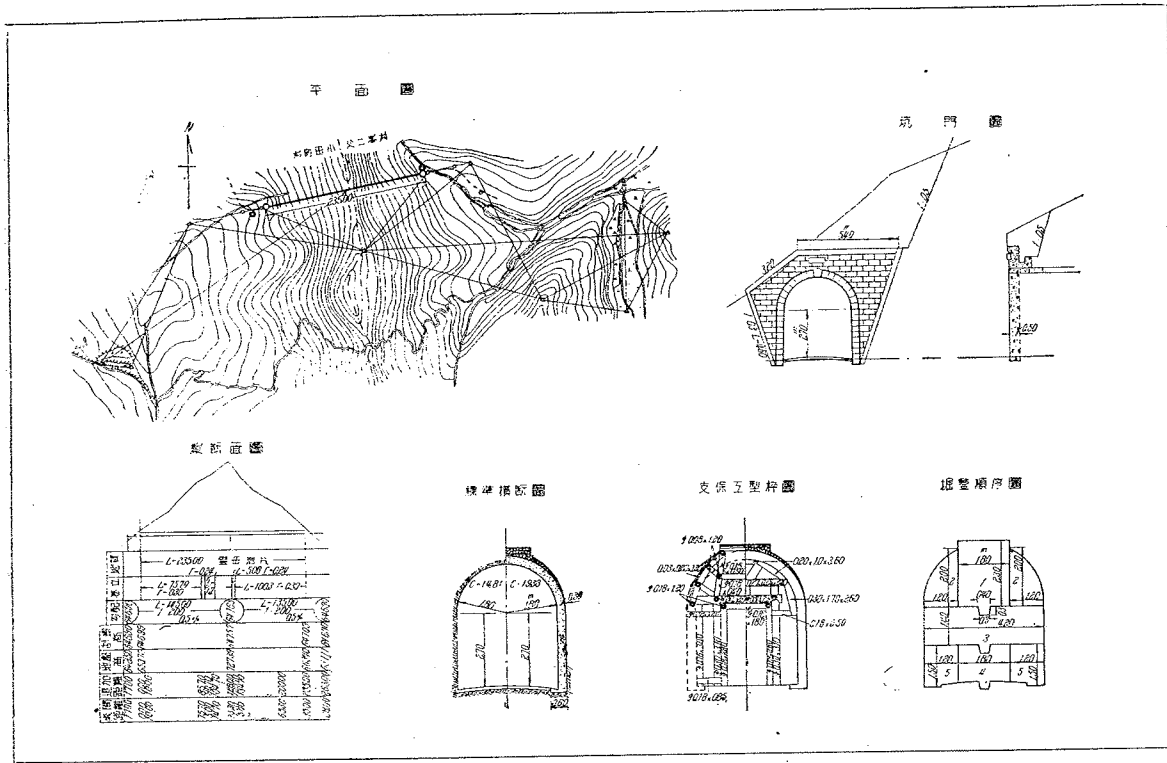
所在地	福岡縣企救郡東谷村新寺界	路線名	石原町停車場道原線	工期	起工 昭和 — 掘鑿 導坑 118 日間 切擴 132 // 坑門工 50 日間 竣工 昭和 — 卷立工 48 日間 鋪裝 一日間
延長	280.00 m	線形	直線	工	期
縦断勾配	0.5 % 0.8 //	有效幅員	3.70 m		
高	有效高 (新細則)	4.00 m	掘鑿 導坑	6.20 m ²	期
	中央高	4.65 //	断面 切擴	23.50 //	
地質	安山岩	工事執行方法	請負工事	鋪裝	一日間
卷立方法及厚	穹拱	煉瓦卷 延長 54.80m 配合 1:3:6 コンクリートブロック 0.40×0.20×0.20m 長 60.0m			
	側壁	コンクリート 1:3:6 延長 114.80m 厚 0.5m 及 0.35m			
路面工種及厚	コンクリート鋪裝延 50m 厚 0.10m 碎石道 230.0m				
排水設備及防水工	コンクリート U型側溝 0.30×0.30m				
照明設備	—				
掘鑿	主要機械	ジャッキハンマー 石工 鋤手掘 ドリル 玄翁 鶴			
	施工中の換氣排水設備	—			
	掘鑿	導坑	火薬使用部分	1.65人/m ³ (2 交代)	掘鑿費
		切擴	火薬使用せざる部分	— // (— //)	
	勞力	導坑	火薬使用部分	1.15人/m ³ (2 交代)	支保工費
		切擴	火薬使用せざる部分	— // (— //)	
	火薬使用量	導坑	火薬使用部分	0.45kg/爆破m ³	卷立費
		切擴	火薬使用せざる部分	0.30 //	
	穿孔長	導坑	火薬使用部分	0.30 m/爆破m ³	坑門費
		切擴	火薬使用せざる部分	0.12 //	
金額(圓)		22 644.1	80.9 (圓/m)	工費	
導坑		2 144.9	4.2 (圓/m ³)		
切擴		6 747.1	3.6 (圓/m ³)		
支保工費		1 127.3	13.7 (圓/掘鑿m ³)		
卷立費		9 246.5	43.2 (圓/卷立m ²)		
坑門費		2 048.0	1 024.0 (圓/個)		
路面費		461.6	26.4 (圓/m ²)		
其の他		868.7	—		
總工費		22 644.1	80.9 (圓/m)		
其の他		868.7	—		

日和田隧道



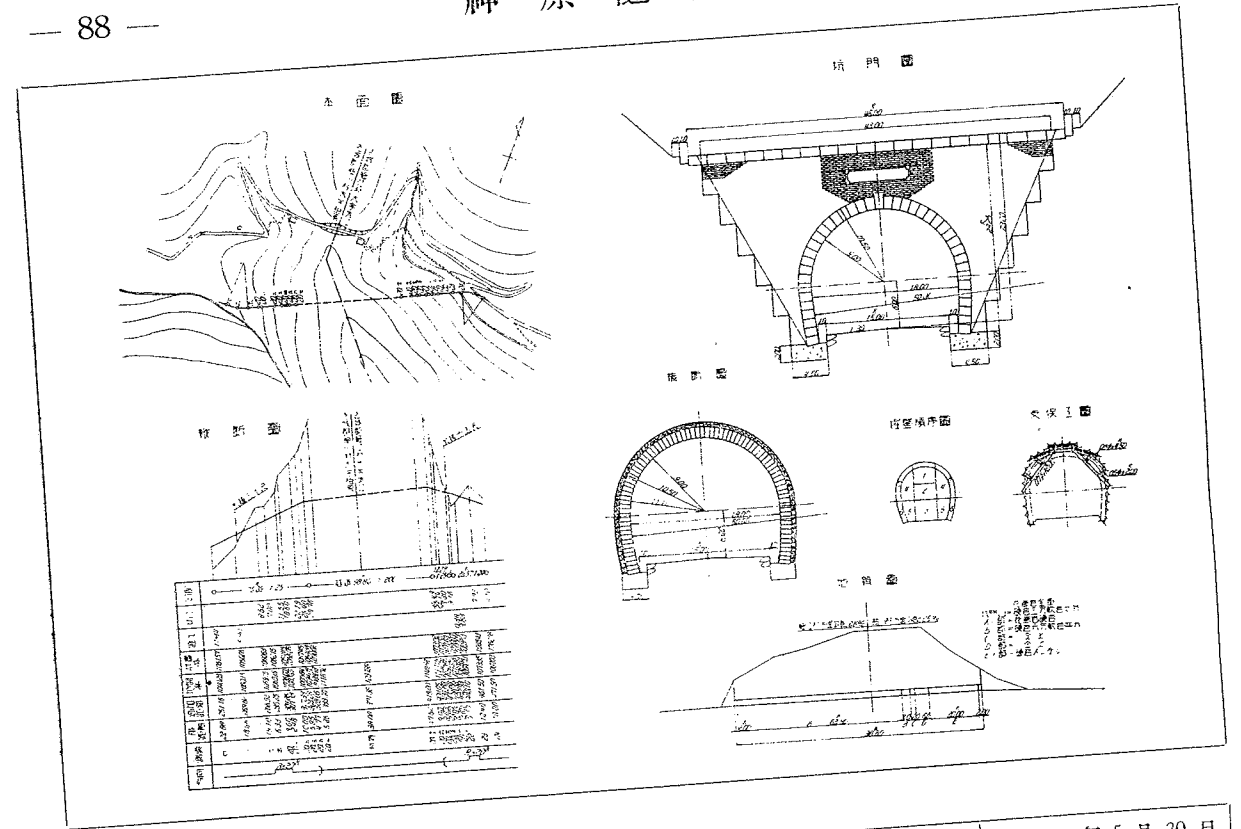
所在地	岐阜縣益田郡川西村字古關界	路線名	府縣道萩原金山線	工期	起工 昭和 11 年 12 月 15 日 掘鑿 導坑 150 日間 切擴 300 //
延長	240.00 m	線形	直線	工	期
縦断勾配	0.67 %	有效幅員	3.50 m		
高	有效高	4.0 m	掘鑿 導坑	3.60 m ²	期
	中央高	4.5 //	断面 切擴	23.31 //	
地質	石英斑岩	工事執行方法	請負工事(但し路面鋪裝は直轄)	鋪裝	40 日間
卷立方法及厚	穹拱	コンクリート配合 1:3:6 厚さ 0.5, 0.4, 0.3m 卷立現場打裏詰厚 0.2m			
	側壁	コンクリート配合 1:3:6 厚さ 0.5, 0.4, 0.3m 卷立裏礫 0.2m 現場打			
路面工種及厚	砂抜コンクリート鋪裝 砂抜コンクリート厚 0.5m コンクリート厚 0.10m 礫 0.10m				
排水設備及防水工	コンクリート側溝配合 1:3:6 兩側溝幅 0.30m 深 0.30m				
照明設備	—				
掘鑿	主要機械	—			
	施工中の換氣排水設備	—			
	掘鑿	導坑	火薬使用部分	5.0人/m ³ (2 交代)	掘鑿費
		切擴	火薬使用せざる部分	— // (— //)	
	勞力	導坑	火薬使用部分	4.0人/m ³ (2 交代)	支保工費
		切擴	火薬使用せざる部分	— // (— //)	
	火薬使用量	導坑	火薬使用部分	0.72 kg/爆破 ³	卷立費
		切擴	火薬使用せざる部分	0.68 //	
	穿孔長	導坑	火薬使用部分	0.28m/爆破m ³	坑門費
		切擴	火薬使用せざる部分	0.04 //	
金額(圓)		45 400.0	189.2 (圓/m)	工費	
導坑		8 000.0	12.0 (圓/m ³)		
切擴		3 000.0	2.5 //		
支保工費		8 000.0	12.0 (圓/m ³)		
卷立費		8 100.0	2.5 //		
坑門費		4 000.0	0.7 (圓/掘鑿m ³)		
路面費		10 500.0	3.5 (圓/卷立m ²)		
其の他		1 100.0	550.0 (圓/個)		
總工費		2 700.0	3.3 (圓/m ²)		
其の他		—	—		

真弓隧道



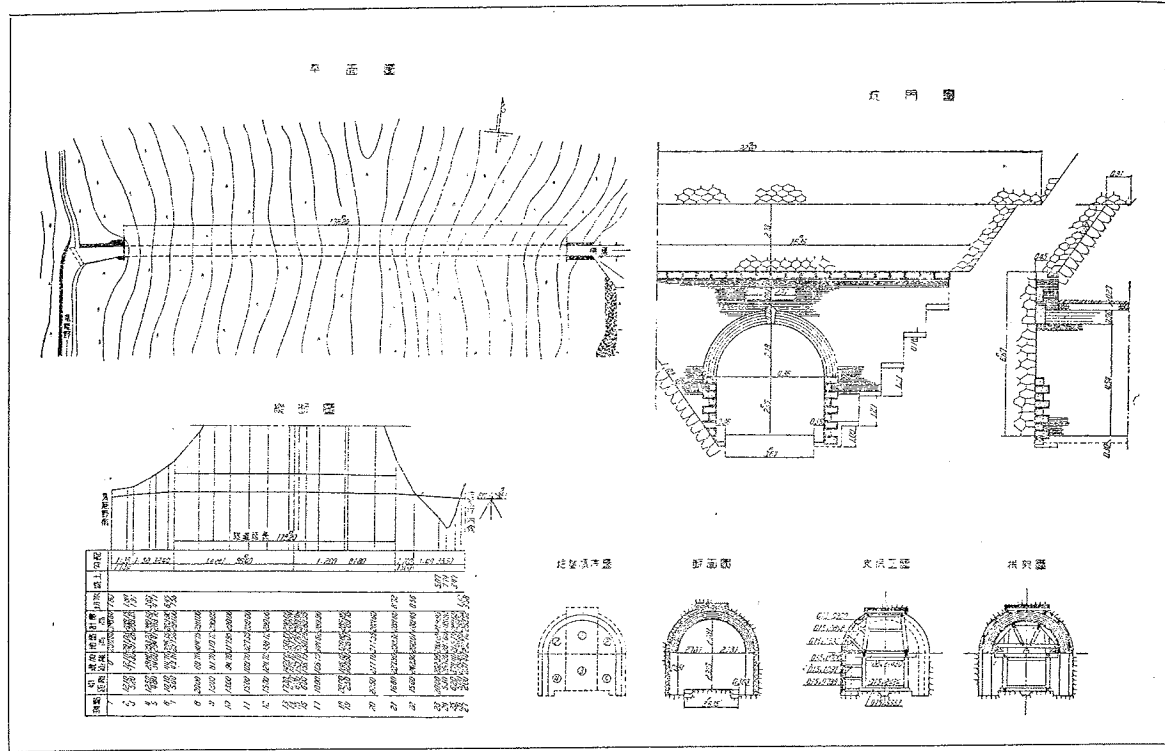
所在地	愛媛県上野穴郡小田町村界真弓峠	路線名	府縣道久萬小田町線	起工	昭和10年7月12日	
延長	235.00 m	線形	直線	掘鑿	導坑 150日間 切擴 150 //	
縦斷勾配	0.5 %	有效幅員	3.60 m	坑門工	40日間	
高	有效高 (舊細則)	4.0 m	掘鑿導坑 斷面切擴	竣工	昭和11年12月2日	
	中央高	4.5 //				卷立 掘放
地質	雲母片岩 湧水多少	工事執行方法	請負工事	卷立工	150日間	
卷立方法	穹拱	配合 1:2:4 コンクリート	延長 205.0m 厚 0.30m 裏詰栗石を施工す	鋪裝	10日間	
材料及厚	側壁	配合 1:2:4 コンクリート	厚 0.30 裏詰栗石を施工す			
路面工種及厚		配合 1:3:6 コンクリート	鋪裝す 厚 0.07			
排水設備及防水工						
照明設備						
掘鑿	主要機械			金額(圓)	單價	
	施工中の換氣排水設備			36 010.0	153.2 (圓/m)	
	掘鑿	導坑	火藥使用部分	2.8人/m ³ (3交代)	5 643.0	6.4 (圓/m ³)
		切擴	火藥使用せざる部分	— // (— //)	—	— //
	勞力	導坑	火藥使用部分	— // (— //)	16 338.0	4.7 (圓/m ³)
		切擴	火藥使用せざる部分	1.5人/m ³ (3交代)	—	— //
	火藥使用量	導坑	火藥使用部分	— // (— //)	2 474.0	0.6 (圓/掘鑿m ³)
		切擴	火藥使用せざる部分	1.0kg/爆破m ³	10 486.0	4.6 (圓/卷立m ²)
	穿孔長	導坑	火藥使用部分	0.56 //	421.0	210.5 (圓/個)
		切擴	火藥使用せざる部分	5.6 m/爆破m ³	648.0	0.8 (圓/m ²)
			其の他	—	—	

神原隧道



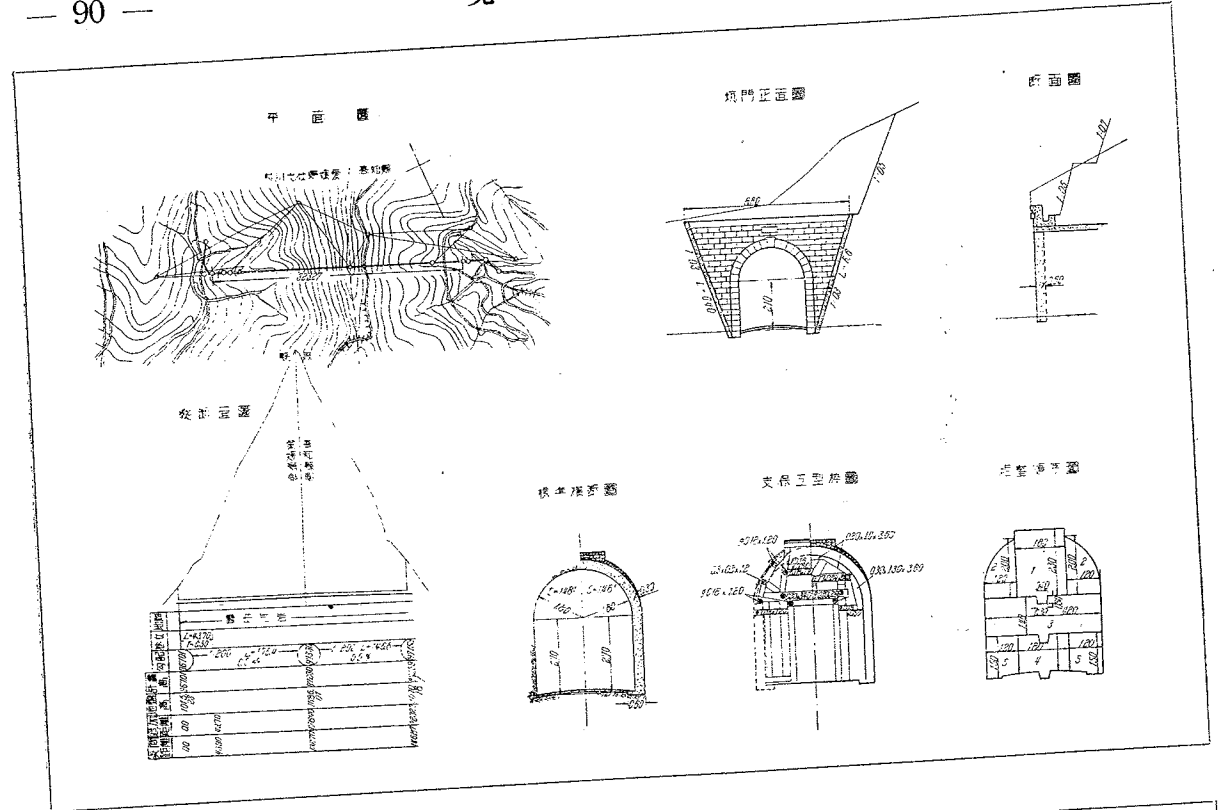
所在地	岐阜縣吉城郡柳川村大字柏原	路線名	指定府縣一號自岐阜富山線	起工	昭和12年5月20日	
延長	179.80 m	線形	直線	掘鑿	導坑 90日間 切擴 — //	
縦斷勾配	0.5 %	有效幅員	3.50 m	坑門工	60日間	
高	有效高	4.0 m	掘鑿導坑 斷面切擴	竣工	昭和13年10月31日	
	中央高	4.5 //				卷立工
地質	花崗岩	工事執行方法	請負工事	鋪裝	(側溝コンクリートを含む) 30日間	
卷立方法	穹拱	配合 1:3:6 長 0.45m 幅 0.23m 厚 0.15m	一枚巻(全部一枚巻とす)			
材料及厚	側壁	現場打コンクリート	配合 1:3:6 高 4.50m 厚 0.30m 兩側 裏礫厚 0.24m			
路面工種及厚		砂利道	0.15m			
排水設備及防水工		コンクリート側溝	配合 1:3:6 幅 0.30m 深 0.30m			
照明設備						
掘鑿	主要機械			金額(圓)	單價	
	施工中の換氣排水設備			102 090.0	567.8 (圓/m)	
	掘鑿	導坑	火藥使用部分	6.0人/m ³ (一交代)	10 657.0	10.0 (圓/m ³)
		切擴	火藥使用せざる部分	— // (— //)	—	— //
	勞力	導坑	火藥使用部分	— // (— //)	33 474.0	8.0 (圓/m ³)
		切擴	火藥使用せざる部分	3.0人/m ³ (10時間交代)	—	— //
	火藥使用量	導坑	火藥使用部分	— // (— //)	2 800.0	0.4 (圓/掘鑿m ³)
		切擴	火藥使用せざる部分	0.93kg/爆破m ³	50 267.0	15.5 (圓/卷立m ²)
	穿孔長	導坑	火藥使用部分	0.58 //	4 776.0	2 388.0 (圓/個)
		切擴	火藥使用せざる部分	0.25 m/爆破m ³	116.0	0.2 (圓/m ²)
			其の他	—	—	

府能隧道



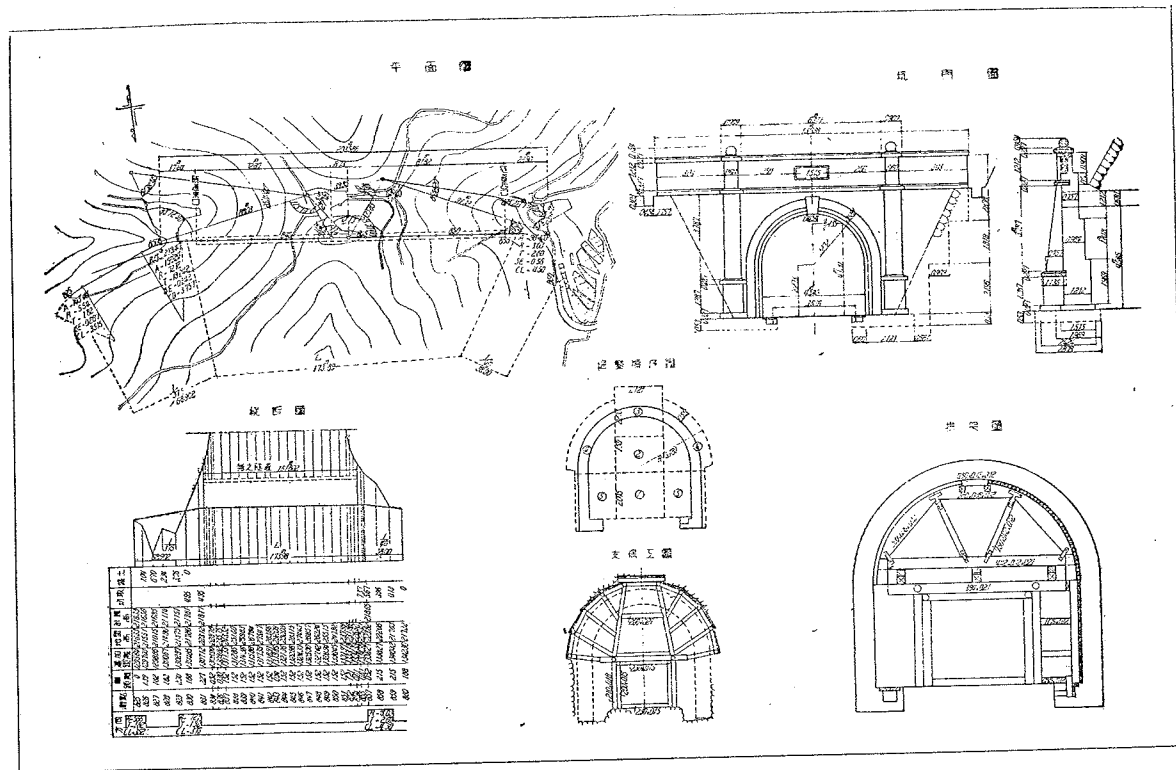
所在地	徳島縣名西郡鬼籠野村字小原 名東郡佐那河内村府能	路線名	府縣道鬼籠野徳島港線	起工	大正 10 年 6 月 1 日		
延長	178.20 m	線形	直線	掘鑿	導坑 一日間 切擴 一 //		
縦断勾配	鬼籠野側 0.0 佐那河内側 0.5 %	有効幅員	2.64 m	坑門工	一日間		
高	有效高 (新細則) 4.000 m	掘鑿 導坑	5.060 m ²	竣工	大正 12 年 2 月 1 日		
	中央高 4.545 //	断面 切擴	A断面 17.640m ² B断面 21.890m ² C断面 24.670m ²	巻立工	一日間		
地質	緑泥片岩	工事執行方法	請負工事	鋪裝	一日間		
巻立方法	寫拱	延長 9.1m 巻厚 0.561m					
材料及厚	側壁 同上	1:3:6コンクリート // 169.1m // 0.360 場所打 寒込 0.27m 逆巻照所なし					
路面工種及厚	砂利敷						
排水設備及防水工	徑 0.05m 5.0m 間隔 防水工なし						
照明設備	—						
掘鑿	主要機械	—	金額(圓)	106 133.0	單價	595.6 (圓/m)	
	施工中の換氣排水設備	換氣設備なし 湧水溝を設く	掘鑿費	13 157.0	14.6 (圓/m ³)		
	掘鑿	導坑	火薬使用部分 坑夫 4.16 火薬使用せざる部分 人夫 2.08/m ³ (3 交代)	切擴	—	— //	
		切擴	火薬使用部分 坑夫 2.49 火薬使用せざる部分 人夫 1.25/m ³ (3 交代)	支保工費	33 389.0	8.8 (圓/m ³)	
	勞力	切擴	火薬使用部分 坑夫 2.49 火薬使用せざる部分 人夫 1.25/m ³ (3 交代)	支保工費	—	— //	
		切擴	火薬使用部分 坑夫 2.49 火薬使用せざる部分 人夫 1.25/m ³ (3 交代)	卷立費	19 355.0	4.1 (圓/掘鑿m ³)	
	火薬使用量	導坑	0.438kg/爆破m ³	坑門費	33 795.0	39.8 (圓/卷立m ²)	
		切擴	0.263 //	路面費	4 686.0	3 343.0 (圓/個)	
	穿孔長	導坑	2.500 m/爆破m ³	其他	305.0	0.5 (圓/m ²)	
		切擴	1.250 //		1 446.0	—	

境野隧道



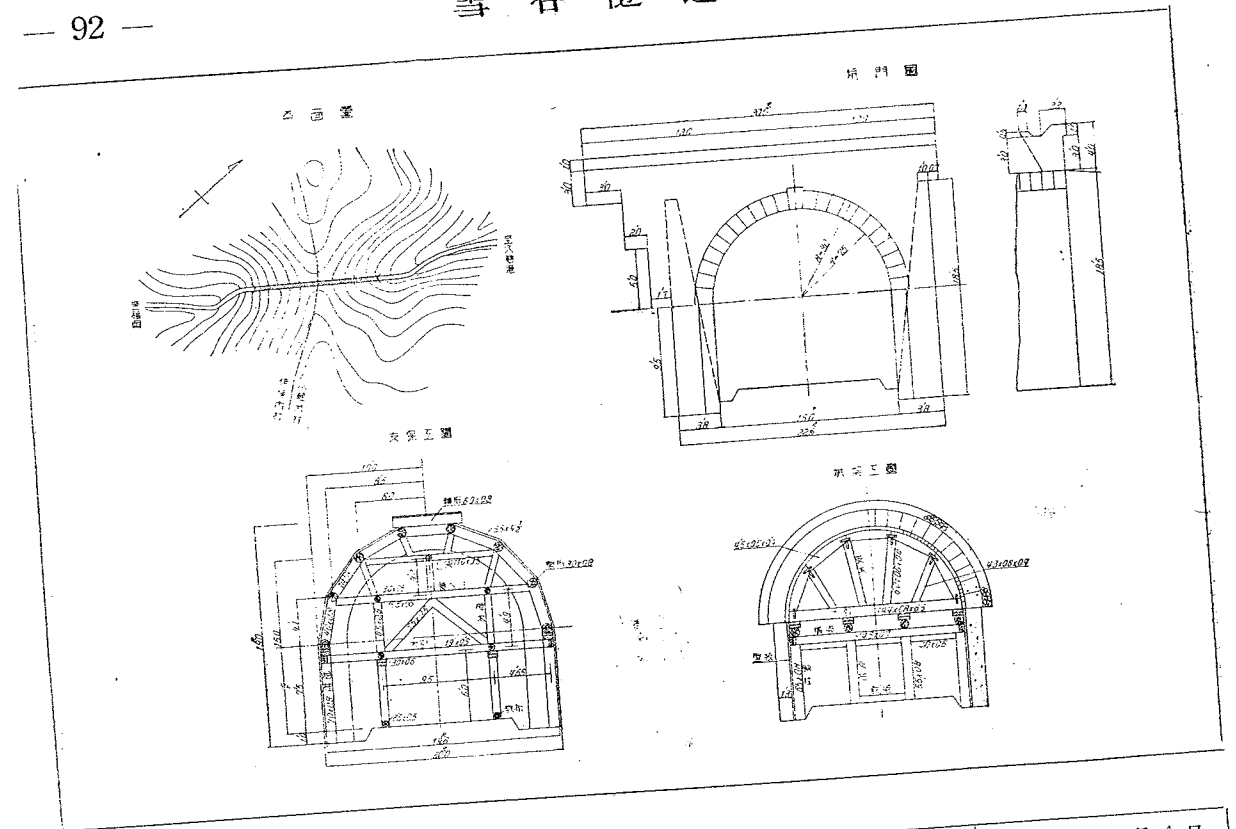
所在地	愛媛縣上浮穴郡七川村界 高知縣青川郡池川町	路線名	府縣道池川小田町線	起工	昭和 7 年 12 月 27 日		
延長	176.40 m	線形	直線	掘鑿	導坑 200 日間 切擴 200 //		
縦断勾配	0.5 %	有効幅員	3.66 m	坑門工	40 日間		
高	有效高 (舊細則) 4.0 m	掘鑿 導坑	3.78 m ²	竣工	昭和 9 年 12 月 12 日		
	中央高 4.5 //	断面 切擴	巻立 15.60 切擴 11.03 //	巻立工	40 日間		
地質	雲母片岩 湧水なし	工事執行方法	請負工事	鋪裝	10 日間		
巻立方法	寫拱	配合 1:2:4 コンクリート 延長 43.7m 巻立 厚 30cm					
材料及厚	側壁 配合 1:2:4 コンクリート 厚 30cm						
路面工種及厚	配合 1:3:6 コクリート 鋪裝 厚 0.07m						
排水設備及防水工	—						
照明設備	—						
掘鑿	主要機械	—	金額(圓)	23 895.8	單價	135.5 (圓/m)	
	施工中の換氣排水設備	—	掘鑿費	5 415.0	8.7 (圓/m ³)		
	掘鑿	導坑	火薬使用部分 坑夫 4.16 火薬使用せざる部分 人夫 2.08/m ³ (3 交代)	切擴	—	— //	
		切擴	火薬使用部分 坑夫 2.49 火薬使用せざる部分 人夫 1.25/m ³ (3 交代)	支保工費	13 708.0	6.5 (圓/m ³)	
	勞力	切擴	火薬使用部分 坑夫 2.49 火薬使用せざる部分 人夫 1.25/m ³ (3 交代)	支保工費	—	— //	
		切擴	火薬使用部分 坑夫 2.49 火薬使用せざる部分 人夫 1.25/m ³ (3 交代)	卷立費	648.6	1.4 (圓/掘鑿m ³)	
	火薬使用量	導坑	1.0kg/爆破m ³	坑門費	2 366.2	4.9 (圓/卷立m ²)	
		切擴	0.43 //	路面費	1 309.1	1.3 (圓/掘鑿m ²)	
	穿孔長	導坑	6.0 m/爆破m ³	其他	448.9	0.8 (圓/m ²)	
		切擴	3.4 //		—	—	

猪之峠隧道



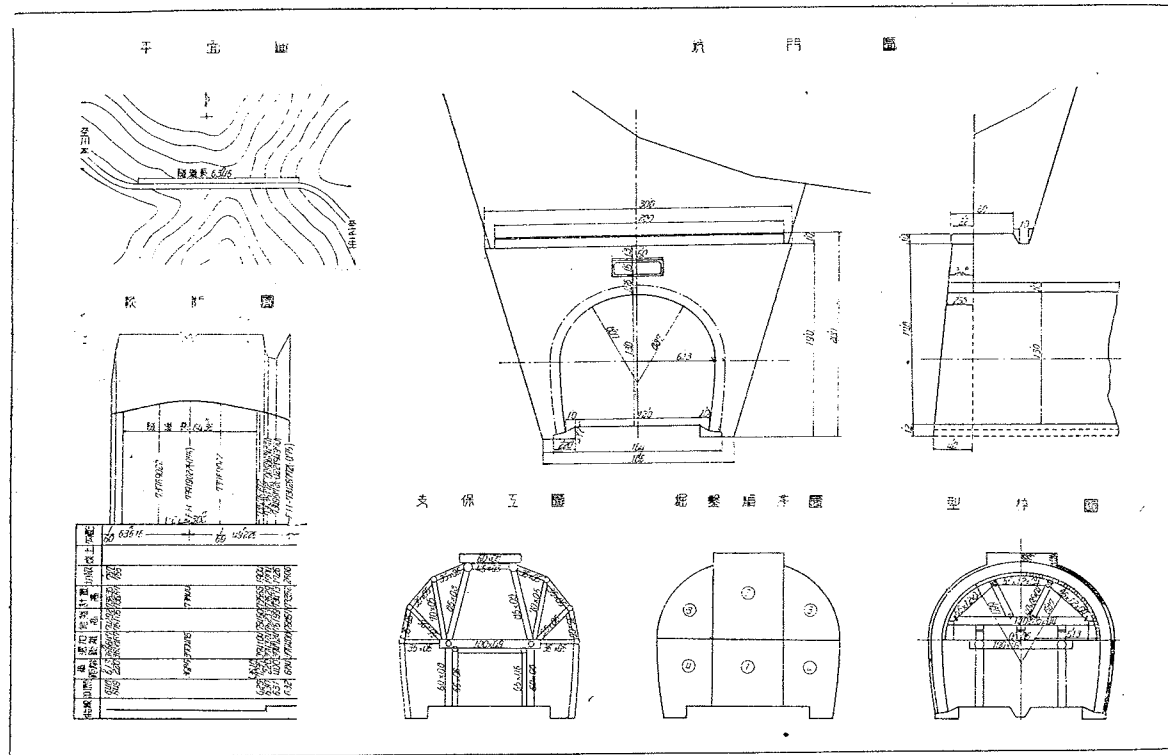
所在地	徳島縣海部郡穴喰町大字猪之峠	路線名	府縣道皆津穴喰線	起工	昭和5年2月24日
延長	161.80 m	線形	直線	掘鑿	導坑 90日間 切擴 一〃
縦斷勾配	0%	有效幅員	3.76 m	坑門工	一日間
高	有效高 (新細則)	4.000 m	掘鑿導坑 斷面切擴	竣工	昭和6年6月15日
	中央高	4.545 〃			口前 31.617 〃 中央 27.520 〃
地質	粘板岩(節理多し)	工事執行方法	請負工事	鋪裝	一日間
卷立方法及厚	穹拱 配合 1:2:4 口前 18.18m 卷厚58.1cm 〃 〃 中央 〃 36.3cm	場所打コンクリート裏込栗石厚 50.0cm			
路面工種及厚	砂利敷	穹拱に同じ裏込栗石厚 15.0m 穴喰方坑口より 5.0~10.0 の間逆巻工法をする			
排水設備及防水工	徑 0.03m 2.0~5.0m 間隔に排水孔を設く				
照明設備	電燈引入あるも點燈せず				
掘鑿	主要機械	—		總工費	90 824.0 561.3 (圓/m)
	施工中の換氣排水設備	—		掘鑿費	導坑 火藥使用部分 7 511.0 10.7 (圓/m ²) 火藥使用せざる部分 — 〃
		導坑	坑夫 2.0 火藥使用部分 1.5人/m ³ (2交代)		
	勞力	切擴	坑夫 1.7 火藥使用部分 1.3人/m ³ (2交代)	切擴	火藥使用部分 28 605.0 6.1 (圓/m ²) 火藥使用せざる部分 — 〃
		導坑	坑夫 1.3 火藥使用部分 0.476kg/爆破m ³		
	火藥使用量	切擴	0.240 〃	支保工費	13 019.0 3.6 (圓/掘鑿m ³)
		導坑	2.50 m/爆破m ³	卷立工費	36 384.0 33.6 (圓/卷立m ²)
	穿孔長	切擴	1.75 〃	坑門費	4 228.0 2 114.0 (圓/個)
		導坑	—	路面費	— (圓/m ²)
					其の他

雪谷隧道



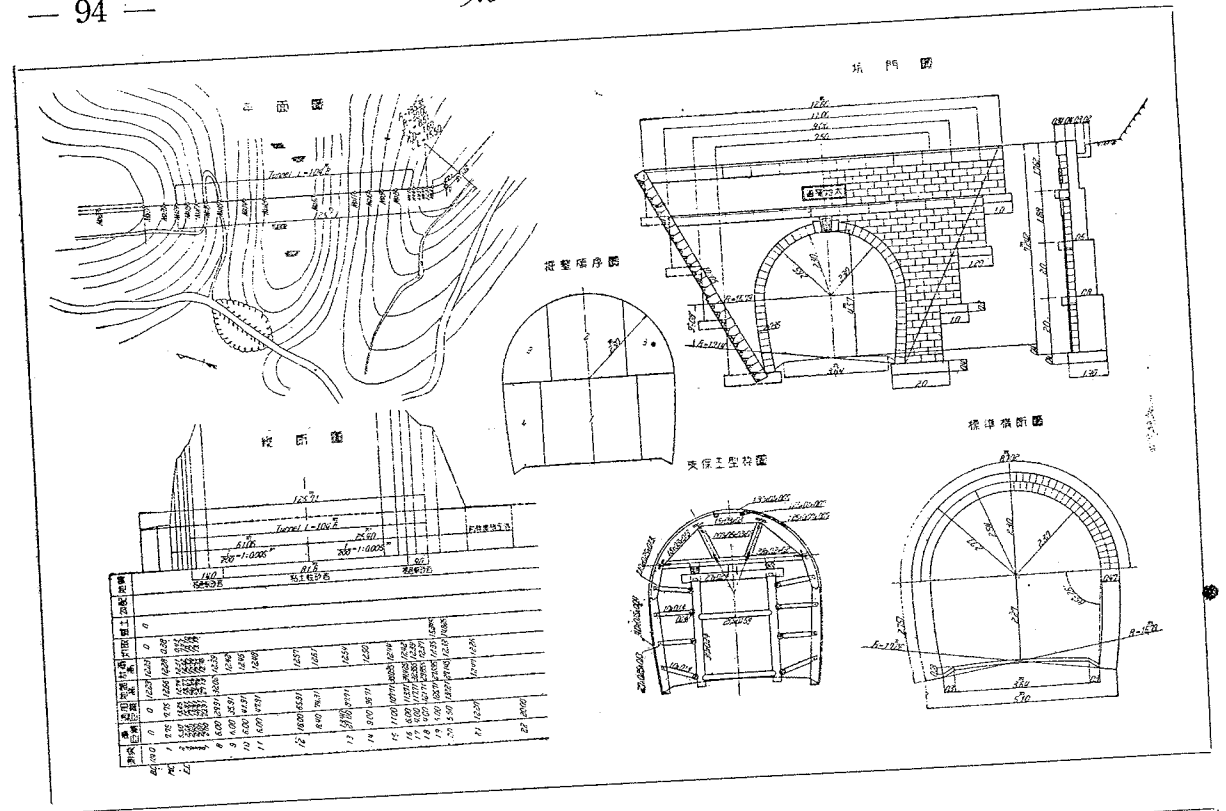
所在地	岩手縣九戸郡伊保内村界(雪谷)小輕米村界	路線名	府縣道福岡久慈港線	起工	大正13年8月4日		
延長	145.45 m	線形	直線	掘鑿	導坑 二日間 切擴 一〃		
縦斷勾配	中央より兩口へ 0.5%	有效幅員	3.636 m	坑門工	234.1 日間		
高	有效高 (舊乙細則)	3.64 m	掘鑿導坑 斷面切擴	竣工	大正14年6月30日		
	中央高	4.55 〃			卷立工	一日間	
地質	粘板岩	工事執行方法	請負工事	鋪裝	一日間		
卷立方法及厚	穹拱 伊保内側 小輕米側 ブロック巻配合 1:2:4 コンクリート 長 0.29m 幅 0.30m 厚 0.45m 場所打コンクリート配合 1:3:6 厚 0.39m	一枚巻 20m 125.45m					
路面工種及厚	砂利敷						
排水設備及防水工	兩側に側溝を設く						
照明設備	—						
掘鑿	主要機械	—		掘鑿費	總工費 34 051.0 234.1 (圓/m)		
	施工中の換氣排水設備	—				導坑	火藥使用部分 — (圓/m ²) 火藥使用せざる部分 — 〃
		導坑	導坑				
	勞力	切擴	導坑			切擴	火藥使用部分 3 029.0 75.1 (圓/m ²) 火藥使用せざる部分 — 〃
		導坑	切擴			導坑	火藥使用部分 — 〃 (圓/掘鑿m ³) 火藥使用せざる部分 — 〃
	火藥使用量	切擴	導坑			切擴	支保工費 2 858.8 — (圓/掘鑿m ³)
		導坑	切擴			導坑	卷立工費 22 611.9 — (圓/卷立m ²)
	穿孔長	切擴	導坑			切擴	坑門費 3 463.1 1 731.6 (圓/個)
		導坑	切擴			導坑	路面費 97.6 — (圓/m ²)
						其の他	1 990.6 —

八色石隧道



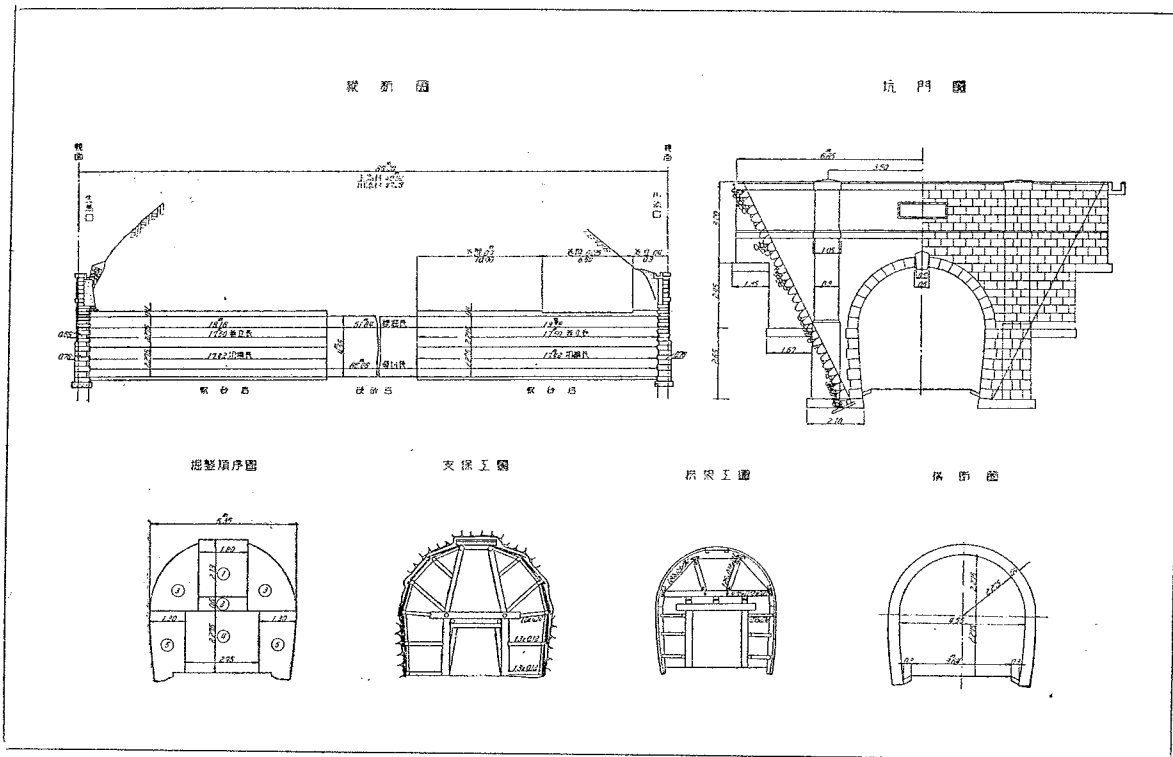
所在地	島根県邑智郡川本町布施村界	路線名	府縣道川本壬生線	工 期	起工	昭和6年8月1日				
延長	117.00 m	線形	直線		掘・鑿	導坑切擴	1日間			
縦断勾配	1.67 %	有効幅員	3.64 m		坑門工	—	—			
高	有効高 1.0 m 中央高 3.94 m	掘鑿導坑断面	4.30 m ² 切擴 17.00 //		竣工	昭和9年3月19日	—			
地質	—	工事執行方法	請負工事	巻立工	—	1日間				
巻立方法及材料厚	拱穹側壁	場所打コンクリート 1:3:6 厚 0.30m 巻立裏栗石厚 0.06m		鋪装	—	1日間				
路面工種及厚	1:2:4 コンクリート厚 0.10m									
排水設備及防水工	—									
照明設備	—									
掘 鑿 費	主要機械	—		工 費	總工費	19 576.5	167.3 (圓/m)			
	施工中の換氣排水設備	—			掘鑿費	導坑切擴	火薬使用部分 火薬使用せざる部分	9 119.8	4.0 (圓/m ³)	
	掘鑿	導坑	火薬使用部分							— m ³ (—交代)
		切擴	火薬使用せざる部分							— // (— //)
	勞力	導坑	火薬使用部分		— m ³ (—交代)					
		切擴	火薬使用せざる部分		— // (— //)					
	火薬使用量	導坑	火薬使用部分		— kg/爆破m ³	支保工費	684.6	— (圓/掘鑿m ³)		
		切擴	火薬使用部分		— //	巻立費	8 076.0	— (圓/巻立m ²)		
		導坑	火薬使用部分		— m/爆破m ³	坑門費	1 021.1	510.5 (圓/個)		
		切擴	火薬使用部分		— //	路面費	675.0	1.6 (圓/m ²)		
穿孔長	導坑	火薬使用部分	— m/爆破m ³	其の他	—	—				
切擴	火薬使用部分	— //								

太地隧道

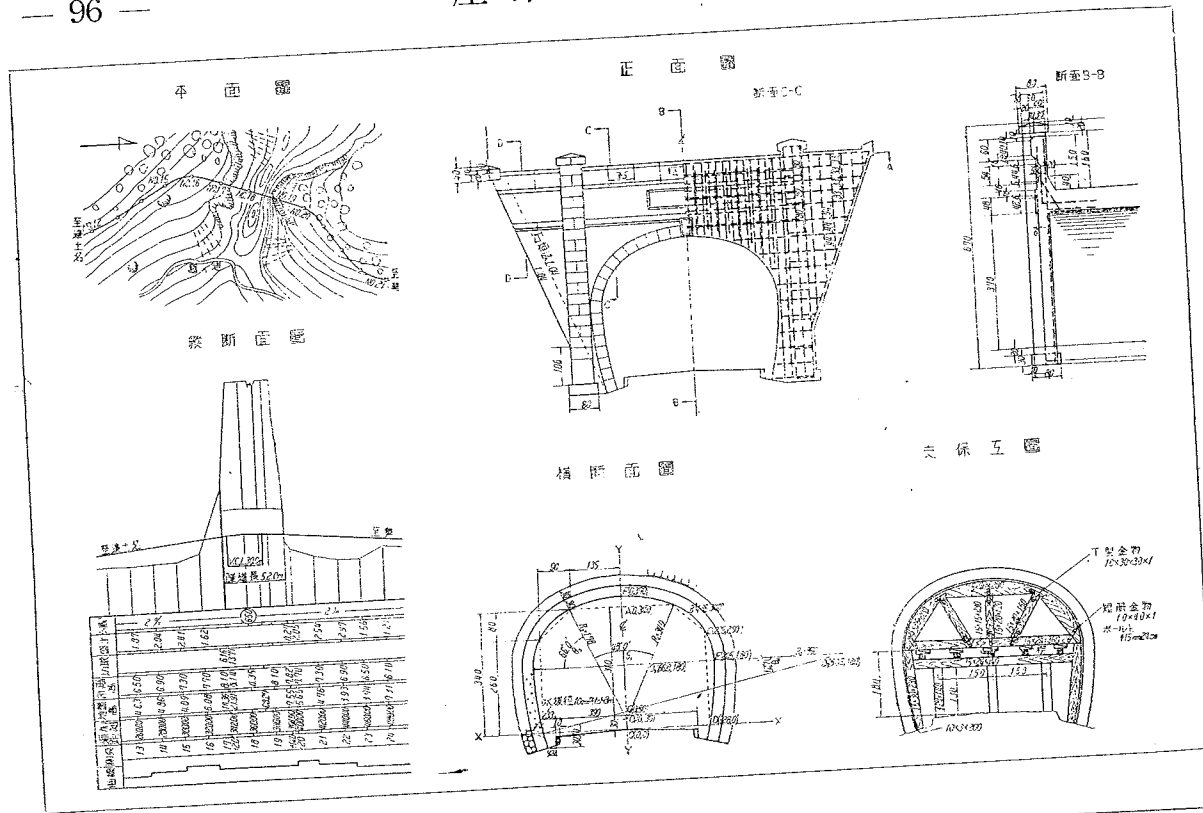


所在地	和歌山縣東牟婁郡太地町(太地峠)	路線名	府縣道太地勝浦線	工 期	起工	昭和7年6月21日				
延長	104.80 m	線形	直線		掘鑿	導坑切擴	50日間 150 //			
縦断勾配	0.5 %	有効幅員	3.64 m		坑門工	—	30日間			
高	有効高 4.50 m 中央高 4.57 //	掘鑿導坑断面	5.675 m ² 切擴 12.931 //		竣工	昭和8年3月31日	—			
地質	粘土砂岩の交叉層	工事執行方法	請負工事	巻立工	—	100日間				
巻立方法及材料厚	穹拱側壁	コンクリート塊 (配合 1:2:4) 30×23×15cm 巻厚 47cm 裏込なし		鋪装	—	10日間				
路面工種及厚	場所打コンクリート (配合 1:2:4) 厚 47cm 裏込なし									
排水設備及防水工	コンクリート鋪装 (配合 1:1.5:3) 厚 10cm									
照明設備	—									
掘 鑿 費	主要機械	—		工 費	總工費	20 192.0	505.0 (圓/m)			
	施工中の換氣排水設備	換氣設備なし中央に幅1.0mの小溝を設けて排水せり			掘鑿費	導坑切擴	火薬使用部分 火薬使用せざる部分	1 648.0	2.8 (圓/m ³)	
	掘鑿	導坑	火薬使用部分							1.7 m ³ (6.0交代)
		切擴	火薬使用せざる部分							— // (— //)
	勞力	導坑	火薬使用部分		2.5 m ³ (2.5交代)					
		切擴	火薬使用せざる部分		— // (— //)					
	火薬使用量	導坑	火薬使用部分		10本/爆破m ³	支保工費	693.0	0.36 (圓/掘鑿m ³)		
		切擴	火薬使用部分		7.2 //	巻立費	11 928.0	9.1 (圓/巻立m ²)		
		導坑	火薬使用部分		3.1m/爆破m ³	坑門費	1 077.0	538.5 (圓/個)		
		切擴	火薬使用部分		2.2 //	路面費	582.0	1.5 (圓/m ²)		
穿孔長	導坑	火薬使用部分	—	其の他	—	—				
切擴	火薬使用部分	—								

卒塔婆隧道



座津武隧道



所在地	和歌山縣西牟婁郡川添村界	路線名	府縣道川添田邊線	起工	昭和5年3月1日				
延長	88.20 m	線形	直線	掘鑿	導坑切換 二日間				
縦斷勾配	1.00 %	有效幅員	3.64 m	坑門工	一日間				
高	有效高	4.40 m	掘鑿導坑	竣工	昭和5年9月30日				
	中央高	4.55 //	掘鑿断面切換	卷立工	一日間				
地質	砂岩	工事執行方法	請負工事	鋪裝	一日間				
卷立方法及厚	穹拱	配合 1:3:6 コンクリート 施工延長 28.40m 厚 40cm	工期						
	側壁	配合 1:3:6 コンクリート 施工延長 35.0m 厚 40cm							
路面工種及厚	砂利道敷砂利厚 10cm 弧形盛土 15cm								
排水設備及防水工	兩側幅 30cm L 型側溝設置								
照明設備	—								
掘鑿	主要機械	—							
	施工中の換氣排水設備	—							
	掘鑿	導坑	火藥使用部分	—人/m ³ (一交代)	工事費	金額(圓)	單價		
		切換	火藥使用せざる部分	— // (— //)					
	勞力	切換	火藥使用部分	—人/m ³ (一交代)	掘鑿費	導坑	火藥使用部分	2 355.0	7.0 (圓/m ³)
		切換	火藥使用せざる部分	— // (— //)	切換	火藥使用部分	10 306.0	7.0 (圓/m ³)	
	火藥使用量	導坑	— kg/爆破m ³	支保工費	510.0	0.3 (圓/掘鑿m ³)			
		切換	— //	卷立費	4 330.0	10.1 (圓/卷立m ²)			
	穿孔長	導坑	— m/爆破m ³	坑門費	2 537.0	1 268.5 (圓/個)			
		切換	— //	路面費	41.0	0.1 (圓/m ²)			
			其の他	1 352.0	—				

所在地	沖繩縣國頭郡國頭村地内	路線名	府縣道奥邊士名線	工	起工	昭和10年12月21日			
延長	52.00 m	線形	直線		掘鑿	導坑切換 250日間			
縦斷勾配	2.00 %	有效幅員	3.09 m	期	坑門工	30日間			
高	有效高	3.40 m	掘鑿導坑		竣工	昭和12年7月31日			
	中央高	3.50 //	掘鑿断面切換	卷立工	60日間				
地質	砂岩及石炭田片岩斷層あり 湧水なし	工事執行方法	沖繩縣直轄工事	鋪裝	1日間				
卷立方法及厚	穹拱	場所打コンクリート配合 1:3:6 厚 30cm (坑合より 5.0m 間は卷厚 60cm) 裏込厚 30cm							
	側壁	同上							
路面工種及厚	砂利敷								
排水設備及防水工	排水孔徑 10cm 間隔 8.0m 防水工無し								
照明設備	—								
掘鑿	主要機械	クリーブランド A/B 乾式手持鑿岩機2臺 フード V 8 型型人氣筒瓦斯機1臺							
	施工中の換氣排水設備	—							
	掘鑿	導坑	火藥使用部分	1.5 人/m ³ (1~2交代)	工事費	金額(圓)	單價		
		切換	火藥使用せざる部分	— // (— //)					
	勞力	切換	火藥使用部分	3.0 人/m ³ (1交代)	掘鑿費	導坑	火藥使用部分	4 368.0	21.0 (圓/m ³)
		切換	火藥使用せざる部分	— // (— //)	切換	火藥使用せざる部分	8 025.0	7.5 (圓/m ³)	
	火藥使用量	導坑	10kg/爆破m ³	支保工費	1 347.8	25.9 (圓/掘鑿m ³)			
		切換	0.4 //	卷立費	2 546.8	125.0 (圓/卷立m ²)			
	穿孔長	導坑	20.5 m/爆破m ³	坑門費	1 150.7	575.4 (圓/個)			
		切換	4.0 //	路面費	44.7	0.2 (圓/m ²)			
			其の他	8 776.0	—				